



【先週 3月1日～3月7日の外食の出来事】

■大戸屋 HD、赤字転落へ 今期最終、客離れや閉店の損失

定食店「大戸屋」を展開する大戸屋ホールディングスは、2020年3月期の連結最終損益が5億3000万円の赤字(前期は5500万円の黒字)になる見通し。最終赤字は01年にジャスダック市場に上場以来初めて。

■力の源 HD、第3四半期(2019年4月～12月)の連結業績 増収減益

2020年3月期 第3四半期の連結業績は売上高222億9300万円(前年同期比10.2%増)、営業利益7億400万円(同0.1%増)、経常利益6億5800万円(同4.8%減)、四半期純利益5億3000万円(同1.3%増)であった。

■安楽亭、第3四半期(2019年4月～12月)の連結業績 減収増益

2020年3月期 第3四半期の連結業績は売上高116億9900万円(対前年同期比4.9%減)、営業利益1億9200万円(同61.5%増)、経常利益1億9100万円(同90.1%増)、四半期純利益3800万円(同8.4%減)であった。

■グルメ杵屋、第3四半期(2019年4月～12月)の連結業績 減収増益

2020年3月期 第3四半期の連結業績は売上高314億4700万円(対前年同期比0.2%減)、営業利益7億4500万円(同7.6%減)、経常利益8億1400万円(同1.8%増)、四半期純利益5億5200万円(同25.1%増)であった。

■一家ダイニング、3月から東証1部に

「屋台屋博多劇場」などを展開する株式会社一家ダイニングプロジェクトが、3月11日をもって東証1部に昇格することが決まった。2020年3月期は売上高82億60百万円、経常利益2億86百万円を見込んでいる。

■うかい、第3四半期(2019年4月～12月)の業績 減収減益

2020年3月期 第3四半期の業績を発表。売上高106億4200万円(前年同期比0.2%減)、営業利益2億400万円(同22.2%減)、経常利益1億8100万円(同21.0%減)、四半期純損失1600万円(-)であった。

■ヴィア HD、第3四半期(2019年4月～12月)の連結業績 減収赤字

2020年3月期 第3四半期の連結業績は売上高190億5600万円(対前年同期比6.1%減)、営業損失2200万円(-)、経常損失6100万円(-)、親会社株主に帰属する四半期純損失1億7600万円(-)であった。

■ゼンショー、バイキングを一時休止 商業施設のビュッフェ苦戦

ゼンショーは新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、ファミレスでのバイキングとサラダバーのサービスを一時休止。ココスは4日から、バイキング実施店舗は朝食営業休止し、営業開始を午前10時に変更する。

■はま寿司、回転レーンを使用中止

株式会社はま寿司が展開する100円寿司チェーン「はま寿司」が、新型コロナウイルス感染拡大を防止するため、3月3日(火)から全店で回転レーンでの提供を、タッチパネル注文のみに変更する。